

「唯一の正答」という呪縛



広田照幸

高校までの学校教育が、知らず知らずの間に生徒に教え込んでしまう、困ったことが一つある。それは、「問いには必ず正しい答えがあり、しかもそれは、ただ一つだけある」という誤った観念である。

定期試験でも入学試験でも、問いには必ず正しい答えが一つだけ設定されている。生徒の学力を点数化して測るためにはやむをえないやり方である。しかし、小学校から高校までの12年間、くり返し試験を受け続けていく中で、少くない生徒たちは、「正しい答え」を答えられるようになることが勉強の目標だ、と思うようになってしまう。

大学生と話をしていると、「何が本当は正しいんですか？」とか、「ではどうすればいいんですか？」と、簡単に「正答」を求めてくる。私は、「さあねー」とか「君の価値選択の仕方次第だよ」といったふうに答えると、はぐらかされたような怪訝な顔をする。

「問いには必ず正しい答えが一つだけある」というのは、きわめて特殊な事態である。世の中の出来事を見てみれば、それは多くの場合、あてはまらない。

複雑すぎて誰にも正しい答えが見つからない問いもあるし、価値判断の仕方次第で「正しい答え」が異なってくるような問いもある。たとえば、「温暖化問題と経済成長との関係をどうすればよいのか」は、万人が納得するような答えは見出されていない。「日本のこれからの政治はどうあるべきか」という問いは、論理的に導き出されるただ一つの正答があるわけではない。教育学の分野でもこの種の「問い」は少なくない。

そもそも、「正しい答え」が原理的に存在しないような問いもある。「自分が生きている意味はいったい何なのか」とか、「自由と平等はどちらがどれだけ優

先されるべきか」といった問いである。

数学の言い方を借りると、「解なし」の問いや、「条件付きの解」がたくさんあるのが、世の中の現実問題なのだ。

問いそのものがまちがえているようなケースもある。「どうやったらいじめを根絶できるか」という問いは、青少年の生きる世界の自律性を無視して、大人が無限に介入できるという錯覚のうえに立てられているため、解答不能な問いとなっている（「どうやったらいじめを減らすことができるか」という問いが正しい）。

大学で教えていてなかなか苦労することの一つは、学生たちを、「世の中のあらゆることについての問いには、必ずどこかに正しい答えが（一つだけ）あるにちがいない」、という思い込みから自由にさせることである。

難しいのは、「唯一の正答」を求める学生だけではない。「唯一の正答」という呪縛から抜けた時、「なんでもあり」という、正反対の極に振れてしまう学生もいる。事実や論理を積み上げていって妥当な見方をみんなで検討する授業でも、「人にはいろいろ考え方があるから……」と、すべてをご破算にしてしまうような発言をする学生がいる。真偽や善悪の問題が、個人の趣味や好みの問題にされてしまうのである。

世の中のことには、「唯一の正答」はない。でも、「よりましな解答案」と「明らかにダメな解答案」というのがある。特定の見方の絶対化にも、無責任な相對主義にもいかずに、多様な見方の可能性に開かれた柔軟な思考を、どうすれば学生たちにしてもらえるようになるのか。なかなか難しい。

（ひろた てるゆき・日本大学教授）

山本良一



⑦ Shadowing ⑧ Story Retelling

この活動に必要なすべてを準備する。Oral introductionの台詞、精読のポイント・説明方法、使用する視聴覚教具（絵や単語カードなど）、ワークシートなど多岐にわたる。準備の最中にさらに情報収集が必要になり調べることもある。

(1) 情報収集

授業展開例

スペースの関係で、Section 2 を扱う授業のみを考える。ここでは、Section 1 の阪神淡路大震災の時に情報が得られなかった外国人の話を受け、研究者が外国人居住者の使用言語を調べたところ、思ったよりも多かったので、理解が容易な特別な日本語を開発した、という筋である。

大まかな台詞である。()内は想定される生徒の発言、網掛けはリピート練習する語句である。

In Section 1, we learned that after the Great Hanshin-Awaji Earthquake, many non-Japanese had trouble getting information. Why? (Because they understood neither English nor Japanese.)

What did we have to do, then? After the Great Hanshin-Awaji Earthquake some researchers began to study new ways of helping non-Japanese during natural disasters, or 天災.

次の段階が狭義の「授業の準備」である。私の場合、指導手順は次のように決めてある。

ベイリー(山崎)千織



Captain English Course I, II Revised

生徒も教師も熱中できる授業



黒丸栄子

採用する教科書が変わったりした時は、どんな内容なのか興味津々でページをめくって読みだすが、話題が身近で生徒の興味をひくものを取り上げられていれば、教える方にも俄然やる気である。教師の表情が浮き浮きして饒舌になると、その熱が生徒に伝わり、彼らからの「質問＝ツッコミ」も多くなる。そういうやりとりから生徒も教師も日常生活を向上させるヒントが浮かぶ。いわゆる「転機になる一言」が生徒の将来を変えるかもしれない。それが教職の醍醐味なのではないかと定年間近にして思っている今日この頃である。

さて、*Captain English Course I Revised* の Lesson 1 は Not No. 1 but Only One と題されている。これはとても有名な歌（歌謡曲）のテーマを扱ったレッスンで、同じ教科書の Have a Break! 1 にこの歌の英語詞が掲載されている。私は、これこそ上記のような授業に打ってつけの題材だと考え、これをどのように読み取り、さらに歌と結びつけた授業をするかを考えてみた。

読み取り

Lesson 1 の Not No. 1 but Only One は、実はスマップのヒット曲『世界に一つだけの花』をモチーフにしたレッスンである。この歌はあまりにも有名なので「何の歌か」とか「どんなメッセージが込められているか」等という質問に、今どきの生徒たちは「言うまでもない」という顔をするかもしれない。あるいは題名の意味を読み取ったところで微笑みを浮かべる純心な生徒もいるかもしれない。



Lesson 1 Part 1

内容を訳してみるのとはそれほど難しくないと思うが、Part 1 では compete と each を key word として生徒に発問してみたい。

“Why do you compete with others?” という質問に対しては、生徒たちにも受験戦争に限らず小さい頃からさまざまな経験があるだろう。きょうだい同士でのお菓子の多寡や親の愛情の奪い合い、はてはクラス内での体育祭、文化祭時の主役の取り合いなど数え上げればきりが無い。例えば次のような表現をする生徒もいるだろう。

“I belonged to the tennis club in my junior high school. I won and got the first prize at the competition.” その時の気持ちは “I felt very fine.” などと言うかもしれない。

また逆に負けた時の悔しい気持ちを表現させてみることも大事だと思う。

さまざまな場面で No. 1 にのぼりつめて優位に立ちたいというのは誰にでもある欲望だと思うが、その価値観のみで生涯挑戦し続けるのは無理だ。自分だけがトップに立って良い気持ちになる

と、やがて孤立し幸せから遠のく。人は一人では生きられない。

each に関しては次のような質問をしてみたい。
“How many ancestors does each person have?” 今どきの生徒たちは先祖ということばにあまり馴染んでいないのかもしれないが、両親の曾祖父の代まで遡ってみると、16人の先祖の血が一人一人に流れているということになる。その16人だって膨大な数の先祖から、さまざまな個性を受け継いでいるのだ。

この地球上に住んでいる植物も動物も、もちろん人間も、これほどまで different で unique なのだから、Part 2 の Each of us is only one. という文も実感できるだろうし So let's grow and bloom. という最後の文も深くとらえてもらえるのではないだろうか。

自己表現

読みとった後には、最後の文に応えるように一人一人の気持ちを英文で表現させてみたい。花が美しく咲いているさまでも、この地球上で only one の存在である私がどういう生き方をするのか、つまり夢や目標と言ってもいいが、それを書かせるのもいいと思う。

例えば、私は花が好きなので次のように書いてみた。

“I Like Flowers”

I like violets, cherry blossoms, hydrangeas and roses.

Violets are very tiny and pretty, and their colors are very beautiful.

Cherry blossoms are pinkish and gorgeous and they encourage me when I start my new term.

Hydrangeas gradually change their colors; from white, pink to light blue and deep blue.

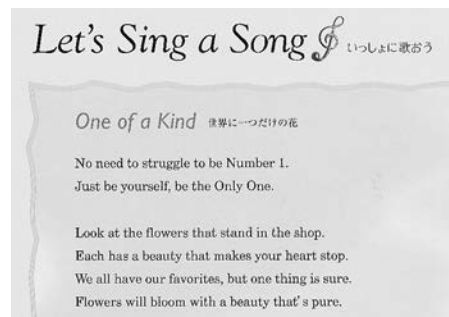
Roses smell sour-sweet and I like the faint scent of them.

They are all different and unique.

I can't say which one is No. 1 because each of them is only one.

元気に歌おう

この授業の後、コラムページの Have a Break! 1 を使って、『世界に一つだけの花』を英語で歌ってみよう。ここに掲載されている英語詞は、意味もわりとオリジナルの歌詞に近く、なによりリズムとメロディが原曲と同じように無理なく歌えるようになっている。



Have a Break! 1

読解は教師が一通りして、みんなで音読をする。手順としては、まず各行の key word のみを練習してみる。次に全文を読むときに key word の部分に拍子をいれて歌う等の練習をすれば、だんだん歌えるようになるはずだ。

付属の指導用音声 CD に入っている楽曲は、日本で活躍している英語ネイティブのアーティストによって録音されたもので、とても元気に歌っているのでひきつけられる。2 行目の Just be yourself, be the Only One. を軽く歌えるようになれば楽しくなり、生徒たちも全部歌ってみようという意欲が沸いてくるだろう。

なお、*Captain II Revised* にはユーミンが歌う『守ってあげたい』の英語版が載っている。内容は恋愛物だしサビの部分の You don't have to worry, worry ... はとても歌いやすいのでこちらもおすすめである。

(くろまる えいこ・元横浜創栄中学・高等学校教諭)

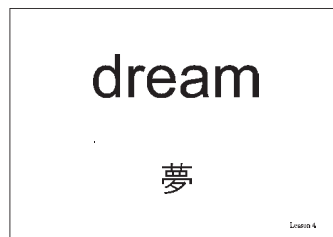
単語指導はこうしたい!



平尾一成

この後には、KONISHIKI さんの写真，あるいは自作の絵などを用いてオーラル・インタラク션을にしてもよい。一通り終わったところで教科書を開けさせて〈Get Ready〉の〈Matching the Key Words〉に取り組ませる。ストップ・ウォッチで時間を計り，生徒に緊迫感を持たせるようにする。この活動の正答数を記録させれば，生

教科書を開けずに前を向かせ、「フラッシュカード」(指導用 CD-ROM の中に収録)の dream の日本語の部分をつり返して黒板に貼る。文字の色を青などの爽やかな色に変えたほうが良いだろう。色のイメージは記憶の助けになる。そして, “What’s ‘dream’ in Japanese?” と尋ねる。もし反応の良い生徒がいて「夢!」と答えが返ってくれば, “Good!” と言ってあげよう。大袈裟にならない程度に reward (ほめ言葉) を与えることで, 生徒の積極性を育て, クラス全体の集中力を



フラッシュカード（キーワードを提示するのにも使える）

Dr. Toshiaki Kikuchi is a Professor of the Department of Health, Behavior, and Society, Johns Hopkins University. He is also a senior advisor at the Center for Communications Programs. Dr. Kikuchi has been involved in numerous international health communication projects, including the development of the "AIDS Risk Reduction" program in Japan and the "AIDS Risk Reduction" program in the United States. He is also the author of several books and articles on health communication.

Kazuaki in the school band?” “Does he practice five days a week?” というような単純なもので十分である。

5 Dictation

さて授業 1 回目の最後の活動は、dialog の書き取りである。これも CALL 教室の機器をフル活用して生徒に興味を持たせながら、効率よくまとめができる。

K: I have so _____. You know I am _____ and ... と続いていくが、画面のブランクの部分に、先ほど録音したものを聞き直しながら書き込む。時間を決めて提出させ、そのあとに解答を示し、間違いを訂正させる。

6 Home assignment

この宿題は、レッスンの復習と次レッスンの導入を兼ねている。『学習ノート』を使い、

- 1) 日本語を英語に直し、声に出してみよう。
 - a. 僕には暇な時間がほとんどない。
- 2) 質問に英語で答えよう。
 - a. Why does Kazuaki have so little free time?
 - b. Do you like to stay home or go out when you are free? (以下省略)

を生徒に指示する。ここまでの活動を50分の授業で行う。CALL 教室を使うことで、授業は規格化され、テンポ良く、効率の良い授業となる。

7 Check the assignment (第2回目の授業)

“Good afternoon, everyone. Do you remember why Kazuaki has so little free time?” というような宿題に則した質問から入り、“Suzuki kun, do you like to go out or stay home?” と何人かの生徒に聞いていくうちに、「出かけない派」と「出かける派」にグループを分けていく。debate のようなことは準備がないとできないが、2 つに分けた後に、相手のグループに、“Why

do you like to go out?” “Because I like to eat out.” などとやりとりができる。この活動は20分くらいかかるが、とても creative な答えが出てきたりする。このような productive な、テンポの良いやりとりは、今までの活動がベースになり、receptive から順序よく productive へとスムーズに授業が構成されているからである。

8 More exercises on the related topic

これは学習した内容を異なった題材で応用する活動である。定着度を高める効果を期している。

これまでは、実用英語検定準2級程度の問題から適切なものを探し使用してきた。しかし、改訂版からは『Listening Challenge 補充問題集』が加わり、より幅の広い活動が可能になった。小テストとしても位置づけることができる。この補充問題集は形式も工夫されていて、センター試験の対策にも応用できるであろう。

9 Listening test の実施

定期試験に学年共通の50分のリスニングテストを実施している。なぜ学年共通のリスニングテストかというと、既習内容の総合診断と初級、中級、上級というクラスの到達目標の確認が必要のためである。

* * *

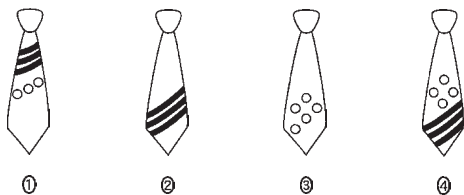
英語が苦手な、動機が低い生徒に必要なものは、楽しさ、集中性、多彩な活動、機器の使用である。しかし、最も大切なのは「規格化」である。授業の展開をパターン化し、生徒が次に来る活動を熟知していることが、学習度をどんなに高めることだろうか。私たちは5年前の採用初年度、Departure の生徒用、教師用の付属教材を全て使用した。その結果が現在の授業展開の「規格化」につながっていることは言うまでもない。慶應義塾高等学校のOCIはDepartureと共に始まった。
(まつばら かずのり・慶應義塾高等学校教諭)

'07センター試験リスニングテストの 分析と対策



小森清久

問2 Which tie does the man want to see?



解説 問14は「劇場への交通手段」がテーマ。平均正答率80%強と推測。女性の最初の発話 Let's

take a taxi to the theater. から「提案」の内容を聴き取り、男性の最後の発話 Let's go with your idea then. から「同意」したことを理解する。

対策 事前に質問文と選択肢に目を通して置き、聴き取りのポイントを絞り込んでおく。

指導のポイント *Departure* 各課の Dialog が有効。

第3問 B 会話文図表完成問題 (161.54wpm)

解説 「部屋のレイアウト」がテーマ。問19平均正答率70%程と推測。下位レベルにおいて選択肢⑥の誤答が50%と目立った。男性の最後の発話 It just fit in the corner farthest from the door, ... の箇所の最上級表現 farthest の聴き取りとその位置関係の理解が不正確であったと推測される。

対策 事前に質問内容をよく吟味し、男女どちらかの対話に絞って聴き取ると高得点につながる。

指導のポイント *Departure* 各課の Listen & Speak, Task, Listening Challenge 1(Part 2), 3(Part 1), 4 が役立つ。

第4問 A 短文内容把握問題 (148.77wpm)

対策 事前に質問と選択肢に目を通し、場面の状況を推測しておく。細部の聴き取りにとらわれ、全体が理解できなくならないよう注意する。

指導のポイント *Departure* の Lesson 13, 14, 15, 16 の Task が役立つ。

第4問 B 長文内容把握問題 (148.77wpm)

解説 問25は「女性作家のためのオレンジ文学賞が男女の読書習慣に及ぼした影響」がテーマ。ジェンダー（性差）が読書習慣に与える影響という視点は難しい。平均正答率20%程度と推測。最終パラグラフ最終文の内容を正確に聴き取る。質問文にある According to the researchers' findings, ... が本文 The researchers concluded that ... の言い換えだとわかれば、聴き取る内容を絞り込むことができたように思える。

対策 事前に質問と選択肢に目を通し、内容を推測し、的を絞った聴き取りをする。普段の聴き取り練習では、読み上げられる英文を倍速で聴いた

り、聞こえてくる発話をほぼ同時に口頭で再生する練習（シャドーイング）が効果的である。

指導のポイント *Departure* Listening Challenge 1, 2(各 Part 2), 3(Part 1) と Listen Up! 1, 3 が有効。Dialog の Pronunciation Skills はセンター筆記試験の対策にも役立つ。さらに筆記第1問Cの対策として、Function & Grammar も有効である。例えば p.21② Don't you have any hobbies? で you に強調を置くと、話者の意図は I have hobbies. I am surprised that you don't have any. となる。p.83② Why don't (1) you write about the (2) Japanese (3) school system? で(1)～(3)に強調を置いた場合、話者の意図を表す例はそれぞれ次のようになる。

- (1) I don't want to write about the Japanese school system. Why don't you?
- (2) Why did you write about the Korean school system? You should write about the Japanese school system.
- (3) Instead of writing about the judicial system of Japan, why don't you write about the school system?

学習対策

本年度のセンター試験は、第4問Bが難しかった。来年度入試に向け徹底した準備は欠かせない。リスニングの攻略ポイントとして、次の5点が挙げられる。①事前に問題文、選択肢、図表などに目を通し、内容を推測する力をつけること。②談話標識（discourse marker）の聴き取りと新情報（new information）に注意すること。③数の聴き取りと計算の練習をすること。④代名詞の指示対象を把握する練習をすること。⑤聴き取った情報の取捨選択をする力をつけること。「全部、完璧に聴き取れなければならない」という必要はない。英語の音^{オン}を怖がらず、繰り返し英語を聴き、声に出す練習をすることが大切である。

（こもり きよひさ・河合塾講師）

編集部

「ひとつの課にひとつの発見」

じっくり読める物語を導入

「読みの応用力」をつける2つの工夫

改訂版で新しく取り入れた工夫のひとつが「リーディング・スキル」の導入です。単なる用語としてではなく、実際に役に立つスキルを重視して以下の2段階構えをとっています。

・各課の Keys to Reading

「いわゆるリーディング・ストラテジー以前に基礎体力としての文法力が必須」というご意見をうけて、各課の本文を通じて、「読解に特化した文法・構文の知識」の定着をはかるコーナーを設けました。具体的には、that の用法、省略、句読点など、文法の授業だけでは見落とされがちな項目を中心に行いました。本文の例文と日本語説明、さらに当該構文の使用された入試長文問題を抜粋し、知識を実戦に即して応用していただけます。

・Active Reading コーナーの新設

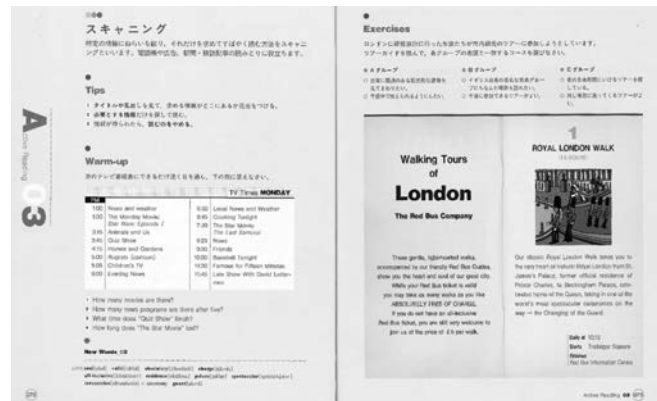
生徒が実生活で英文を読む場面は、少ないように実は多いとも言えます。たとえば、新聞・雑誌などはインターネットなどでも容易に入手できますし、旅行にあたってガイドで情報を収集する、海外の知人からの手紙を読むなど、増やそうと思えば英語にふれる機会はいくらでもあります。

本コーナーは、そうした場面を想定して、オーセンティックな英文にふれながら、効率よく英文を読むスキルを紹介するために設けられました。リーディング・スキルと一口に言っても、読む目的やメディアによって適材適所で用いる必要があるという考えからです。

たとえば、「パラグラフ・リーディング」の導入にはやや長めの新聞記事、「スキヤニング」には旅行用のガイドといった、自然にスキルを用いることのできる英文が選ばれています（図1参照）。

語彙力は読解力の要

Genius English Readings が現行版から重視し



(図1)

てきた項目のひとつに「語彙力の養成」があります。語彙力は構文、リーディング・ストラテジーなどと共に長文を読みこなす最大の力となる一方で、語彙指導に困難を感じられる先生方も少なくないようです。

改訂版ではこれまでもあった Vocabulary のコーナーを図解等も加えてさらに充実することにより、語根や複合語など語形成をビジュアルで理解できるようにした（図2参照）ほか、巻末に「接頭辞・接尾辞一覧」を設けました。これは各課の Vocabulary を補充するものでもあります。ひとつひとつ単語を覚えるよりも、語根の意味などを理解することにより推測力をつけるのが効果的、との編集委員の意図を形にしたものです。従来の付録以上の効果を発揮してくれるものと思いますので、ぜひご活用下さい。



(図2)

教材、各コーナーとも、編集委員がこれまで以上に英知を結集し、生まれ変わった *Genius English Readings Revised* をぜひご一読下さい。

受験に対応する発信型ライティング

■ 指導資料・副教材のご案内 ■

■ Genius English Course I, II Revised [50 大修館 英 I 046/英 II 049]

指導用パワーポイント CD-ROM

教師用



It isn't 8:00 a.m. yet, but Finda has already been walking for three hours. She is on her way to school—nine kilometers from her home in Kindia, Guinea. The road is slippery and rocky, and the rain turns her path into mud. The walk is tough, but at school today Finda is happy because she meets her best friend. Recently, this friend returned to school.

Grammar
G-2 完了進行形（現在・過去）
1. 現在完了進行形: have (has) been ~ ing
現在完了進行形は、過去のあるときから現在まで完了せずに継続している動作を表す。be, have, knowなどの状態を示す動詞はもとより継続の意味を伴うので、現在まで継続している状態を表すには現在完了で十分であるが、動作を示す動詞の場合、継続を表すには現在完了進行形にする必要がある。
2. 過去完了進行形: had been ~ ing
過去完了進行形は、現在完了進行形に準じて、過去のある時点までの完了せずに継続している動作を表す。

4-5. turn ~ into ... 「へを...に変える」
本文 the rain turns her path into mud.
「雨が降ると道はぬかるみます」
turn A into Bで「AをBに変える」。直訳すると

まだ午前8時にもなっていないが、フィンダはもうすでに3時間も歩いています。

指導用パワーポイント CD-ROM は、新しい授業形態を提案します。

Teacher's Book

教師用

Teacher's Book は、リスニング・スクリプトや設問の解答のほか、指導のポイントなどを刷り込んだ教師用の教科書です。

3 種類のノート

生徒用

授業にあわせて3種類のノートを用意しました。

- ・『予習ノート』……語句・構文・表現に関する予習がこれ1冊でできます。
- ・『ワークブック Standard』……学習事項の定着を図る難易度別の問題集です。
- ・『ワークブック Advanced——大学入試対策編（CD 付）』……大学入試の過去問を利用した「文法」「語法」「長文」「リスニング」に対応した問題集です。

1/4-No.00 Script

What do you do every day?
Ms. Clarke: You look sleepy.
Emi: I am. I was up late. I'm too busy these days.
Ms. Clarke: Why? Talking on the phone with your friends?
Emi: No, I'm really busy. I take the train for an hour to school. I belong to the soccer club plus I take dance lessons. My mother works, so I help her with cooking and cleaning. I have no time for fun with my friends.
Ms. Clarke: Sounds tough.
Emi: How is high school life in Canada?
Ms. Clarke: It's not bad. I hated to do some things, though.
Emi: What?
Ms. Clarke: I come from Calgary. It's cold in winter. I had to walk to school in the snow. I also had to clear away the snow in front of my house. Plus, I delivered newspapers. That was tough.
Emi: You delivered newspapers in the snow?
Ms. Clarke: Well, not always.
Emi: Not always?
Ms. Clarke: Only in the winter.
Emi: Oh, very funny.



Listening What do you do every day?

1. Listen to Emi and Ms. Clarke. Circle the words that you hear.

1. Emi is tired because she (a) is too busy. (b) was talking on the phone. (c) went to Canada.

2. In high school, Ms. Clarke (a) took dance lessons. (b) cleared away the snow. (c) went to school by train.

Answer the question.

What is the weather like in Calgary? It's cold and snowy in winter.

Calgary [kælɡəri]: カルガリー (カナダ西部の都市)

■Captain English Course I, II Revised [50 大修館 英 I 047/英 II 050]

単語・文法練習シート

生徒用

Captain English Course I

Lesson 5 >>> 基礎

年 組 番	
名前	/100

単語シート

① 次の語で最も強く発音する部分の記号を書きなさい。(各2点)

- | | | |
|---------------------|--------------------|-------------------|
| (1) ex-am-ple () | (2) ex-er-cise () | (3) en-trance () |
| アイウ | アイウ | アイ |
| (4) con-sci-ous () | (5) fes-ti-val () | |
| アイ | アイウ | |

② 次の語の意味を右から選び、記号を書きなさい。(各2点)

- | | |
|--------------------|------------|
| (1) if () | ア. 問題する |
| (2) daily () | イ. 毎日までいる |
| (3) fit () | ウ. 驚いた |
| (4) conscious () | エ. 日常の |
| (5) over () | オ. 入り口 |
| (6) should () | カ. 体の調子がいい |
| (7) stay () | キ. 意識している |
| (8) agree () | ク. もし |
| (9) entrance () | ケ. へや |
| (10) surprised () | コ. へび |

③ 次の日本語の意味を表す英語を右から選び、記号を書きなさい。(各2点)

- | | |
|------------------|--------------|
| (1) ～を歓迎する () | ア. festival |
| (2) グラム () | イ. soda pop |
| (3) ヒップホップ () | ウ. join |
| (4) 運動 () | エ. junk food |
| (5) 炭酸清涼飲料 () | オ. welcome |
| (6) 祭り () | カ. health |
| (7) ジャンクスフード () | キ. hip-hop |

文法シート

① 次の各文に () の語句を挿入するとき、どこに入れるのが適当か、() に記号で答えなさい。(各2点)

- | | | |
|-----------------------------|--------------|-----|
| (1) I like tennis. | (to play) | () |
| アイ | | |
| (2) She enjoyed the book. | (reading) | () |
| アイ | | |
| (3) We are glad you. | (to see) | () |
| アイウ | | |
| (4) I finished my homework. | (doing) | () |
| アイ | | |
| (5) I went to the library. | (to study) | () |
| アイ | | |

② 次の () の中から適切なものを選び、○で囲みなさい。(各2点)

- | |
|--|
| (1) I hope (to see / seeing) you again. |
| (2) She wants (to read / reading) a lot of books. |
| (3) I finished (to write / writing) my report. |
| (4) We enjoyed (to play / playing) the guitar. |
| (5) She went shopping (to buy / buying) some food. |
| (6) Kyoto has a lot of beautiful places (to visit / visiting). |
| (7) We are very sad (to hear / hearing) the story. |
| (8) We have to (to watch / watching) TV. |
| (9) He is (to be / being) late. |
| (10) She is (to eat / eating) too much. |

単語シートと文法シートで基礎基本を徹底的に復習します。

Teacher's Book

教師用

Lesson 4 Be Your Own Captain!

Part 3..... KONISHIKIさんが自分の体験をもとに高校生にメッセージを送ります。

①-② (Natural), ③ (Slow), ④ (Natural)

When you graduate, you'll think about your life. / But you can never know your future. / Some of my friends became lawyers. / Some became FBI agents. / And I became a sumo wrestler.

①-②
graduate [gradjuet]
卒業生
lawyers [laɪvəz] <lawyer>
弁護士
agents [eɪdʒənts] <agent>
エージェンツ
wrestler [reslɔːlə] <wrestler>
レスラー

Questions

Dreams are important, but your effort toward your dream is also important. / You are the captain of your life. / Good luck! / Thank you.

③-④



スピーチのあとで高校生と対話するKONISHIKIさん

③-④ Some... Some... ～の人もある。また、～の人もある。

指導用 CD のトラック番号、リスニング・スクリプト、Questions の答えなどを掲載！ 先生方の授業をサポートします。

Review Listening (ディクテーション問題)

教師用

Lesson 4

Be Your Own Captain!

年 組 番 名前

Review Listening

- KONISHIKI () a football player in high school.
- He () with his family on Oahu Island.
- There () many children in his family.
- He () to Japan and ()

sumo in 1082

各課に文法事項の確認ができるディクテーション問題を用意しました。Teacher's Manual と指導用 CD-ROM に専用シートがあります。

■Departure Oral Communication I Revised Edition [50 大修館 オ I 026]

Teacher's Book

教師用

Lesson 1 Let's Be Friends!

Get Ready

Listen to self-introductions by three people who appear in this textbook and draw lines to match two pictures with each person. Choose one picture from the left column and one from the right.

Get Ready Script

Kazuki: Hi, my name is Suzuki Kazuki. I'm sixteen years old and I'm a member of the school band. I have a sister. Her name is Yumi.

Rika: Hi, my name is Sato Rika. I'm fifteen years old and I'm on the basketball team. I am the only child in my family.

Chris: Hi, my name is Christopher Wilson. Please call me Chris. I'm fifteen years old and I'm a big soccer fan. I have a sister, Laura, and a brother, David. We have a dog in our family, too.

Listen & Speak

Listening Strategy

Knowledge Strategy

For example, if you hear, "Chris," you should expect related vocabulary, such as "baseball" or "big league." Try to recall what you know about each person as you listen to the exercises.

Listen & Speak 1 Script

(1) I helped a turtle on the seashore. It took me to a palace under the sea. After my happy stay there, I came back with a box of gifts. But when I opened it, I became an old man.

(2) I lived in Holland. Hitler was trying to kill many Jewish people, so my family had to hide. At that time I wrote a diary. It is read by many people in the world now.

(3) I am in a picture by Leonardo da Vinci. My smile is very famous all over the world.

(4) I am the most famous scientist of the 20th century. I went to America from Germany.

リスニング・スクリプトや活動の解答, ALT のためにすべての日本語に英語訳を添えた「英語版」教師用教科書です。英語で授業を行う際にもお役に立ちます。

学習ノート

生徒用

Lesson 1 Let's Be Friends!

Get Ready

① それぞれの英語の意味を書き、英語を覚悟してみましょう。

(1) the school band	(2) the only child	(3) a big soccer fan
---------------------	--------------------	----------------------

② それぞれの日本語を英語に直し、声に出して読んでみましょう。

(1) 私は、バスケットボール部に入っています。 I () () the basketball team.
(2) 私は、バスケットボール部に入っています。 I () () () Chris.

③ 次の空欄に入る人の自己紹介を書いて、それぞれつづつ読み、線で結びましょう。

Finish Your Vocabulary

- 叔父(おじ) uncle
- 叔母(おば) aunt
- いとこ cousin
- 双子 twins
- ペット pet
- おじいさん grandfather
- おばあさん grandmother
- 私は、～の一員です (所属しています)。 I'm a member of ~. / I'm on ~. / I belong to ~.
- 私は、一人っ子です。 I'm the only child in my family. / I don't have any brothers or sisters.

Lesson 1 のまとめ

① ② それぞれの日本語を英語に直し、声に出して読んでみましょう。

(1) バスケットボール	(2) 人々のある
(3) ニックネーム	(4) ドイツ
(5) 会話	(6) 有名な
(7) ベンフレンド	(8) 季節

③ 次の英語を日本語に訳しましょう。

(1) the only child	(2) Jewish
(3) English conversation	(4) a big fan
(5) the school band	(6) seashore
(7) all over the world	(8) look for ~

④ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑤ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑥ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑦ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑧ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑨ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑩ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑪ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑫ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑬ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑭ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑮ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑯ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑰ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑱ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑲ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

⑳ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉑ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉒ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉓ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉔ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉕ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉖ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉗ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉘ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉙ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉚ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉛ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉜ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉝ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉞ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㉟ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊱ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊲ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊳ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊴ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊵ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊶ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊷ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊸ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊹ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊺ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊻ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊼ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊽ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊾ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

㊿ 次の英語を日本語に直し、声に出して読んでみましょう。

『ジーニアス英和辞典』

〈第4版〉

小西友七・南出康世 編集主幹

高瀬 博

(福岡県立香椎高等学校教諭)



平成18年12月、「20年目の大改訂」をキャッチフレーズに待望の『ジーニアス英和辞典』〈第4版〉(以下G4)が誕生した。改訂前とどこがどう変わったのかを検証していくことにしよう。

【新語・新語義の増強】

Norovirus(ノロウイルス)やfrankenfood(遺伝子組み換え植物使用食品)などのよく耳にする単語の掲載のみならず, generic drugの項では「後発医薬品《特許が切れた後に製造された(低価格の)薬》」という適切な解説がつくなど, ビジネス英語やTOEICにも対応できる。

【語義の配列の見直し】

コーパスを最大限利用し, 現代の使用頻度を徹底的に検証し実態に応じた語義の配列を実現。abuseを例にとると, 最近よく耳にする「虐待」を第一義にあげている。

【実態を反映した画期的な発音表記】

英米で実際によく使われている発音を徹底的に調査し, それを発音表記に反映している。たとえば, carryの発音も米音は /kéri/ より /kéri/ を優先した表記になっている。marry, gharry, harry, parry, tarryなどもこの例にあてはまるようだ。

【多義語に語義展開図を新設】

英語には多義語が多い。そこで, 最重要語については「その語にはどんな意味があるのか」を示す語義展開図を置くことにより, その単語の持つ意味の輪郭がつかめるようにしてある。

たとえばserveの項では, (1)仕える, 尽くす (2)出す (3)かなう, 役立つ (4)務める と4つの大区分をした上で, その下位区分をわかりやすく示してある。

【レキシカルフレーズと成句の充実】

ネイティブスピーカーがchunkとして認識している決まった場面で用いられる固定した表現 (lexical phrase) には赤い三角マークをつけ目立たせている。actを例にとると

He is not acting like himself.

彼はいつもの彼ではない, 少し変だ。

Don't act like a fool. ばかなまねはよしなさい。などがあげられている。またこうした固定表現を積極的に成句見出しに取り上げているのも今回の特徴だ。

「IOU」が「借用証書のことで, I owe you. に由来する」のはご存じの通りだが, G4では, oweを調べることにより, 次の慣用表現を知ることができる。

I owe you one. ひとつ借りができたね。

You owe me one. ひとつ貸しができたね。

【コロケーションの充実】

コーパスで得られた用例中, 特に頻度の高い連語 (collocation) はやや太い斜字体で示してある。たとえばlunchを調べると, 基本的な意味の他に, Let me **buy** you **lunch**. (昼食をおごるよ), They **serve nice lunches** here. (ここはうまい昼めしを食わせるよ) といったコロケーションを知ることができる。

【語法解説のさらなる充実】

『ジーニアス』と言うと「語法に強い」という定評がある。今回の改訂でも, officeの項ではShe has already left the office. と She has already left office. の違いを読むと go to the school と go to school の違いを学習した時のことを思い出させてくれる。また join と join in の違いも「なるほど」と納得のいく説明でわかりやすい。

【前置詞の図解】

英語学習者にとって最も難しいものの1つ「前置詞」についても, 各前置詞に立体的なイメージ図を入れ, 基本義や用法をわかりやすく説明してある。詳しくは along や around の項を参照してほしい。

以上述べてきた以外にも, 見出し語における人名に男女を示す記号をつけたり, 高校生に必修の語法に赤の網掛けをしたりと, 「読者にやさしい」気配りがなされている。実際の生活で使える例文も豊富だ。新しく生まれ変わったG4.使ってみる価値はありそうだ。

英語語彙指導ハンドブック

門田修平・池村大一郎 編著

野呂忠司

(愛知学院大学教授)



本書の一番の良さは、指導と理論を融合させているところにあります。実践編の後に「基礎知識」欄や心内辞書などの理論の章を設けています。語彙習得の理論が分かれば、応用ができるだけでなく、自信を持って指導ができるでしょう。是非一読をお薦めします。

「未知語の和訳を単語の指導」としてきた教師には1章、2章が役立ちます。新出語の導入には、形式に注意を払わせ、正しい意味概念を理解させることと、記憶保持ができるように学習者を活動させることが必要です。例えば、オーラルイントロダクション、TPR、中核的意味の利用などは有効な方法です。

「単語テストで語彙の定着を図ろう」としてきた教師には、3章と5章が役立ちます。テストをするだけでは長期記憶にはつながりません。音読やシャドーイングによる繰り返し、二度読みによる定着の強化、タスクによって単語を実際に使わせる方法、語形成の知識の活用は役立つでしょう。ロールプレイなど、4技能で使われる異なる語彙指導法は参考になります。

「学習者の語彙力を増やしたい」という教師には、4章が役に立ちます。単語帳や辞書の利用だけでなく、電子辞書の活用法も紹介しています。多読は、読解力をつけるにも、未知語の推測力を養うにも、sight vocabularyを増やすにも大切だと指摘しています。

上記の他に、単語を知っているとはどういう意味か(1章)、文字と音声の関係(6章)、注釈の効果、偶発的語彙習得、語彙ネットワーク(4章)、語彙テスト(7章)、語彙の習得と語彙知識の貯蔵場所(8章、9章)、単語の持つ文法特性(10章)、二言語話者のL1とL2の語とその意味概念の結びつき(11章)、コンピュータの活用(12章)など興味ある情報が満載です。

間違いだらけの海外留学

——親と子に贈る「成功」のルール

糸原京美 著

澤 玲子

(「留学ジャーナル」編集長)



昨年から子育て雑誌がちよっとした話題になっている。「プレジデント Family」「日経 Kids+」「AERA with Kids」等、子育てといっても幼児ではなく、小・中学生のお子さんを持つ家庭に向けたもの。いずれの雑誌も子どもを「のびのびと『優秀に』」育てるノウハウが満載なのだが、「留学」もレギュラーで登場するコンテンツとなっている。

そんな潮流もあり、最近子どもの留学・親子留学が目立っているが、著者の糸原さんは18年前前から小中高校生を対象とした留学コンサルタントとして、数多くの「子どもの留学」を実現してきた。ただ、その年月の中には留学したのに伸びない子ども、挫折する子ども、ドロップアウトしてしまう子どもなど、「留学させて良かったのだろうか?」と感じるケースも少なくなかったという。本書ではそんな失敗事例も多数盛り込みつつ、留学先の選び方、情報収集の仕方、子どもへのサポートの仕方など、成功のための指南をしている。なによりケーススタディが多数引用されており、18年間蓄積してきた経験がぎっしり詰まっているといったら良いだろう。また、各国の教育制度や留学情報サイトなど具体的な情報も押さえられている。

ところで、何をもって子どもの留学を「成功」とすべきなのだろう。成果として英語力や国際的な視野を身につけること、名門大学への入学を果たすこと…著者はそれよりも「自信と生きる力」が得られることだという。そして成功のカギとなるのは「親と子の絆」。親子のコミュニケーションが良く、お互いに信頼しあい、良好な関係であれば、留学は成功する。そして、留学で親子の絆を一層強めることもできる。この事実こそ、著者が最も伝えたかったことだろう。

大修館書店の本

Books from Taishukan

◆基本事項のまとめから「例外」の謎解きまでカバー 根本理解 / やり直し英文法

鈴木寛次・三木千絵＝著

(A 5判・320ページ・定価2310円)

◆ジョークがわかる使える、好評ジョーク集の第2弾 英語ジョーク見本帖

丸山孝男＝著

(四六判・232ページ・定価1575円)

◆長期的視点に立った明日の授業へのヒント満載 すぐれた英語授業実践——よりよい授業づくりのために

樋口忠彦・緑川日出子・高橋一幸＝編著

(A 5判・290ページ・定価2310円)

◆生徒の個性を理解して、やる気を引き出すために 教師のための心理学講座

都築幸恵＝著

(四六判・200ページ・定価1260円)

(定価＝本体価格＋税5%)



お知らせ



『G.C.D.英語通信』は先生方と小社英語教科書編集部との意見・情報交換の場です。小社英語教科書についてのご質問、お使いいただいた感想などを小誌編集部宛にお寄せください。「GCD教科書 Question Box」で随時ご紹介・ご回答してまいります。

また、小社教科書を使った授業の紹介などのご投稿をお待ちしております。ご投稿は郵便でお送りください。採用分には薄謝をお送りいたします。(採用・不採用にかかわらず原稿はお返ししません。)

なお、小社ホームページ「燕館」には別館「GCD English Teacher's Room」を設け、小社教科書の内容をご案内しているほか、英語の先生方に役立つ様々な情報を提供しております。小誌のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご活用ください。

<http://www.taishukan.co.jp/gcdroom/>

◆営業便り◆

▶新学期を迎え、先生方におかれましてはお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。今年も数多くの高等学校より弊社発行の学習辞典をご推薦いただきまして誠にありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

▶今年は新刊の『ジーニアス英和辞典』第4版(本体¥3300)を刊行致しました。ぜひ新入生の皆さんにお勧めくださいますようお願いいたします。また活字が大きく大変見やすい机上版(本体¥5800)も発売いたしましたので、これを機会に先生方にも是非ご利用いただきますようお願い申し上げます。

▶弊社発行の教科書をご採択いただいた先生方にも厚く御礼申し上げます。弊社の教科書には全て準拠のCD-ROM、『ワークブック』などを用意しております。またご希望の先生方にはワープロ用原文FDもご用意いたしております。お問い合わせは、小社販売部もしくは最寄りの小社営業所までご連絡ください。

◆編集後記◆

▶巻頭エッセイをお願いした広田先生は教育社会学が専門である。ご著書からは、私たちが常識のように思い込んでいることがらはしばしば事実と違うということを教えられる。「少年が凶悪化している」というのが嘘であることはある程度知られているが、たとえば「家庭のしつけがだめになっている」というのも違うらしい。昔は家庭でしつけなどほとんど受けずに大人になるのがむしろ普通だったのだ(『日本人のしつけは衰退したか』)。

▶教育改革の話題があふれ、学校の先生への注文が厳しくなっているが、事実認識が不正確だったり、何らかの変更がもたらすマイナス面への当然の考慮を欠いた議論が多いように感じる。『朝日新聞』に広田先生が書いておられた——《金をかけずに非難や恫喝で人を動かすシステムは、一時的に高い成果を挙げたとしても、長持ちはしない。「学校や教師を信用してみる」方向での改革が必要なのではないか。(…)予算と人員を充実させ、教師に十分な時間的余裕を与えてみる。…」(2/1夕刊)。いま教育に改革が必要だとしたら、まずはこういうことだろうと思うのだが。(つ)

Genius・Captain・Departure

英語通信

第41号

2007年4月25日発行

(年2回発行)

[出版情報] <http://www.taishukan.co.jp>

編集人 ◎「G.C.D. 英語通信」編集部

発行人 鈴木一行

発行所 株式会社 大修館書店

101-8466 東京都千代田区神田錦町 3-24

Tel. (03)3294-2355(編集部) / (03)3295-6231(販売部)

振替 00190-7-40504 印刷・製本 文唱堂印刷株式会社